

ディスカッションは恐くない 「目からウロコの学会プレゼンテーション」シリーズ

学術指導：上原誉志夫（東京大学保健管理センター）

制作年度：1997年

ビデオ 上映時間：15分

学会発表の経験の少ない先生方へアンケート調査をおこなった結果、困ったことの1つに学会発表後のディスカッションで、対応に苦慮されていることがわかりました。対応に苦慮される理由として

1. 発表がわかりにくく、聴衆が間違った理解をした場合
2. 結論の導き方などに無理があつて、その問題点を指摘された場合
3. 自分の研究の意義、位置づけについて理解が曖昧だった場合

などが考えられます。このビデオでは3つの角度から分析し、それぞれの対処法を探り、説得力のある学会プレゼンテーションのあり方を提案します。

